

**2018 年度建築史・建築論研究室 研究室公開
研究室ガイダンス+卒研中間発表会（4年生）の公開について**

3年次後期からのゼミ着手にともない、建築史・建築論研究室では以下の要領にて研究室ガイダンスおよび卒研中間発表会（4年生）の公開を行います。

研究室の活動内容について関心のあるひとは、ぜひ参加してください。

日 時 ：2018年8月3日（金）	13:00～13:30（研究室ガイダンス）
	13:30～18:20（卒研中間発表会）
場 所 ：5号館5階製図室C・Dブース	

《タイム・スケジュール》

1. 研究室ガイダンス 13:00～13:30
2. 卒研中間発表会 13:30～18:20

※発表会会場は出入り自由です。時間帯に合わせ、興味あるテーマの発表を聞きに来てください。

【 】・・・主たる研究分野・研究方法				
【サーベイ(現地調査)】13:30～13:56				
5074	神長 優太	[論文]	重枝ゼミ	本陣建築の空間構成の特徴について —民家と合築された書院系建築の実証的分析を中心として—
5174	田邊 勇輝	[論文]	重枝ゼミ	マレーシアのショップハウスに関する研究
【日本近代:明治～昭和戦前期】13:56～14:35				
5055	大西 里佳	[論文]	大川ゼミ	日本におけるカトリック教会に関する研究
5092	木村 武史	[論文]	大川ゼミ	日本における演劇空間の変遷に関する研究
5256	柳瀬 葵	[論文]	田所ゼミ	戦時体制下における木造技術の発展—清水建設の取り組みを中心に
【住宅史・住宅論】14:35～15:01				
5111	小林 仁美	[論文]	大川ゼミ	戦後住宅史に関する研究
7829	中澤 巧也	[論文]	田所ゼミ	批評性とは何か—戦後日本における住宅作品の分析を通じて
【休 憩】15:01～15:10				
【都市論からのアプローチ】15:10～15:49				
5127	砂古口真帆	《設計》	田所ゼミ	次世代都市構想—大高正人のアーバニズムの観点から読み解く都市の在り方
5136	佐村 航	《設計》	田所ゼミ	都市論の現在—ジェネリック・シティから空港都市へ
5163	高橋 隆一	《設計》	田所ゼミ	都市空間の「広場化」とその建築的可能性について
【1970年代(ポストモダニズム)研究】15:49～16:41				
5014	雨宮 大樹	[論文]	田所ゼミ	1970～80年代の建築思潮にみるヴァナキュラー建築の諸傾向に関する研究
5072	金子 真人	[論文]	田所ゼミ	ポストモダニズム建築の潮流 日本における受容と現代建築への影響 —ロバート・ヴェンチューリを中心として
5173	田中 優美	[論文]	田所ゼミ	セルフビルド建築—彼らの敵はなんだ?! 自由に生きるってなんだ?
6832	八巻 健太	《設計》	田所ゼミ	1970年代の建築的可能性へ目を向けて—われわれの歩んできた道は、はたして...
【休 憩】16:41～16:50				
【設計手法論】16:50～17:16				
5059	小川 朋大	《設計》	田所ゼミ	人のふるまいの周期に着目した「体験」としての建築
5139	清水 一哲	《設計》	田所ゼミ	幾何学を介した空間形成手法に関する研究 —ルイス・カーンの作品(ランドスケープを含む)および言説の分析を通じて
【保存・再生・修景】17:16～17:42				
5069	金澤 潤	[論文]	大川ゼミ	歴史的町並みに関する研究—市民と行政の関わりと展開—
5233	堀田 健太	《設計》	田所ゼミ	同潤会アパートメントの保存とその評価について —都市環境のなかでの集合住宅のあり方と付帯施設の役割
【休 憩】17:42～17:50				
【矢代ゼミ】17:50～18:42 ※矢代先生のご都合により最後のセッションにて発表を行います。				
5057	大場 盾平	[論文]	矢代ゼミ	都市の震災時における仮設住宅について
7815	金澤 実紀	《設計》	矢代ゼミ	おひとりさまのシェアハウス:共棲型高齢者施設の設計
7819	齋藤 真歩	《設計》	矢代ゼミ	階段建築—階段を通して繋がる世界—
3202	長塚 咲乃	[論文]	矢代ゼミ	わが国における博物館建築の系譜に関する研究